

採択事業 No. 5

種 別：自由提案型事業

団体名：女性起業研究会 ESPACE 宝塚

事業名：宝塚の女性の活躍を PR する「宝塚ときめきフェスタ」

交付決定額：81,000 円

（事業を行おうとした動機）

当会は、「もっと自分の能力を発揮して社会で活躍したい女性」を応援するための勉強会を定期的で開催している。2年間活動を続けてきて、人と人との繋がりができ、参加者が喜んでいる姿をみて、活動に意義を感じている。

当会の勉強会は主に以下の2種類がある。

（１）女性の起業を応援するビジネス勉強会

（２）ビジネスに関係なく全ての女性が心の学びや実生活に役立つ学びを得て、自分に自信をもって生き生きと活躍できるようにする「愛され美人塾」という生涯学習的な学び

今回の事業は主に（１）の勉強会に集まる参加者に、学んだことを実践する場として、マルシェやワークショップを行ってもらおう企画である。

（１）の勉強会に集まる参加者は、ハンドメイドの商品を作っているもの、マッサージやカウンセリングなど知識や技術を持っているものがある。参加者それぞれの活動で、各地のイベントに参加したり、個別に販売を行ったり、SNSで顧客と直接つながり個人的にサービスを提供している。当会として参加者全員をまとめてPRする場合は普段の勉強会では持っていない。

宝塚地域での貴重な繋がりなので、宝塚市内で当会による、頑張る女性のPRの場が持てれば、さらに絆が深まり、町の魅力アップにもつながると思い、企画した。

昨年2021年10月に、このような思いで、「第1回宝塚ときめきフェスタ」を宝塚市立文化芸術センターで開催した。初めての開催で、運営メンバーは疲弊するほどに準備を重ね、参加者にも集客などの面で大変なご尽力をいただき、予想をはるかに上回る大盛況となった。約30店舗の事業者（個人含む）に出店いただき、4時間の開催時間で500名ほどの来場者に来ていただいた。運営でスタンプラリーを開催しスタンプラリーのカードを300枚用意し配ったが、3時間弱で全てのカードを配布し終わった。

来場者や出店者からは、是非また開催してほしいとの声を多くいただいたが、運営メンバーは全てボランティアで活動したため、疲弊してしまい、運営メンバー内でイベントの是非について議論が起こった。

その結果、運営メンバーより、本イベントは出店者と来場者に望まれて喜んでもらえる社会的に意義がある活動の為、なんとか継続出来ないかとの声が上がった。

今回は、できるだけ運営メンバーの精神的・肉体的な負担を減らし、継続的に活動できるように、「第2回宝塚ときめきフェスタ」を開催したいと考えた。

（事業を行う目的と期待される効果）

宝塚で主に女性が、オリジナルの作品（商品）を作り販売したり、独自の技術や知識を活かしたサービスを提供していることを、より多くの地域住民ならびに近隣から宝塚に訪れた方にPRし、宝塚市の魅力アップに貢献する。

また、宝塚で頑張っている女性起業家（法人・個人）に活躍の場を提供することで、より一層ご自身の商品サービスを魅力的なモノにしようとするきっかけにしてもらう。こうしたことで、一人一人の事業を継続発展させることができ、産業の振興に役立つ。

さらに、「宝塚ときめきフェスタ」をきっかけに、初めて商品（サービス）づくり・販売をする方の出店も一部受け入れ、そういった方たちの起業のきっかけや新たな挑戦のきっかけを提供する。

このように一つのイベントを、当会主体で行うことにより、参加者（運営メンバー・出店者・来場者）同士の絆が深まり、人と人との有機的な繋がりが宝塚市広域でできる。この人と人との繋がりは、よりよいまちづくりにもつながる。支え合える関係は、自然災害時などのいざという時にも役立つ。また人と人との繋がりにより、一人一人の魅力が町全体の魅力となっていく。

今回が2回目の開催となるが、1回目開催の時に新しく出会った方々は沢山おり、そこで出会った方に当会が実施している定期講座などに来ていただくことがある。

このイベントを通じ多くの方に当会を知っていただくことによって、当会の定期講座に参加してもらい、当会が掲げる「地域に女性の学び場を創り、一人一人が成長し活躍することで、地域社会に貢献していく」という目標の達成にも近づくと考えられる。

（事業の内容）

【準備段階】

- 6月・・・運営メンバーで話し合い（出店枠、配置の決定、出店条件の決定）
宝塚市立文化芸術センターにて、3回、参加予定人数6人
- 7月上旬・・・出店者の募集（公式LINE、SNS等で）
- 7月中旬・・・運営メンバーで話し合い（出店者の決定、出店場所の決定）
宝塚市立文化芸術センターにて、2回、参加予定人数6人
- 7月下旬・・・チラシ制作打ち合わせ、チラシ制作依頼
運営メンバーで、出店者説明会についてのオンライン会議2回
- 8月上旬・・・出店者説明会を開催宝塚芸術センター大屋根広場にて
1回、参加者数約50人 運営メンバー6人
出店者にチラシの配布を行う

Instagramによる情報発信開始（～イベント当日まで）

「広報たからづか10月号」に掲載依頼、チラシ配布依頼
（ボランティアセンターから）

8月下旬・・・消防署、警察署、保健所に届け出

市役所に広報版の掲示許可をもらう

当日の運営スタッフ（外注）の求人・オンライン面接・決定

9月上旬・・・イベント当日の制作物打ち合わせ（スタンプラリーカード、案内図）

9月中旬・・・市内の広報版へのチラシ掲示

9月下旬・・・運営メンバーで話し合い（イベント当日の役割分担、会場との最終打ち合わせ）宝塚市立文化芸術センターにて、2回、参加予定人数6人

10月14日・・・前日準備 宝塚市立文化芸術センター会議室（荷物の運搬等）

【イベント当日】

10月15日16日

第2回宝塚ときめきフェスタ開催宝塚市立文化芸術センターにて受付、
スタンプラリー受付4名会場案内・駐輪場整理4名

【片付け・反省会】

10月中・・・運営メンバーで、備品等、片付け、会計報告、反省会

長尾ふれあい広場にて 1回 参加予定人数12人